



うさぎのステップ

水遊びが楽しい季節となりました。子どもたちはプールがある日を楽しみにしています。暑さも本格的になり、たくさん汗をかくようになりました。熱中症に気を付け、こまめな水分補給を促して元気いっぱい過ごせるようにしていきます。



★7月のうさぎ組★

待ちに待ったプールが始まりました。今年からは園舎裏にある、大きなプールに入っています。水位も以前と比べると高く、また広さもあるので、最初は怖いだろうな、と思っていたのですが、子どもたちは大きなプールに大興奮でした。浮き輪や魚釣りなどの初めて触れる玩具にも興味を示し、「みてみて～！お魚釣ったよ！」と上手に魚を釣って遊んだり、「〇〇ちゃんの浮き輪はドーナツ！」「プカプカする～！」と浮き輪に入って遊んだりしてとても喜んでいました。プールから上がって着替えた後は必ず、「またプール入るな～！」「次いつかな～」とお友だちと話をし、次のプールが待ちきれないようです。

粘土遊びに取り組むようになりました。初めての感触に驚く子もいましたが、



すぐに慣れ、たくさんこねたりちぎったりして粘土ならではの感触を面白がっています。慣れてくると、いろいろな形を組み合わせ、「ほら、ピザ出来たよ」「おうち作ったよ～」と、

何かに見立て、友だちとお店屋さんをするなど楽しく遊んでいます。

★エピソード記録★

とあるプールの日、順番に水着に着替えていると、突然雨が降ってきました。そのことに気付いた子が、外を見ながら会話をしていました。



Aちゃん「あ！大変！雨降ってきたよ！」
 Bちゃん「ほんとだ。先生～雨降ってきたよ～」
 保育教諭「ほんとだね。雨が降ってきたね」
 Aちゃん「え～プール入れんやん！」
 保育教諭「なんでプール入れないのかな」
 Aちゃん「だって雨降ってるもん。お外行けないよ～！」
 Bちゃん「え～！大変！どうしょ～」

Aちゃんはいつも天気のことを気にかけて、晴れていると「お外行こう！」と提案してくれます。プールも外にあることから、雨が降っているとプールに行けないということに繋がったようでした。保育教諭がその日の活動を伝える前に、「今日はどんな天気かな？」と聞き、一緒に確認することで、子どもたちも自然と天候に興味を持つようになったようです。普段の生活の中でも、「雨が降っているから今日はお部屋で遊ぶよ」「今日はお天気がいいからお外で遊ぼう」など声をかけることが多く、それを聞いた子どもたちも、自分で天気を確認し、「今日は何をするのかな」と期待感をもっている様子が分かります。天気だけでなく、気温や季節の移り変わりなども一緒に確認しながら、さらに興味をもてるように関わっていきます。

8月 予定

- 12日(金)～15日(月) 1号夏休み
- 13日(土)、15日(月) お盆の希望保育
- 19日(金) 身体測定
- 31日(水) お誕生会